

図書室だより

5月号



平成 29 年 5 月 1 日
春日部市立東中学校

「風薫る 5 月」

1 年中で最もさわやかで過ごしやすい季節となりました。初夏の南の風は、やや強い風を青嵐（せいらん）といい、これより柔らかい風を薫風（くんぷう）といいます。初夏の香りが薫る風としてふさわしい名前だと思います。さて、1 年生もすっかり学校生活に馴染（なじ）んでいますね。図書室を活用してくれている姿もよく見られるようになり、嬉（うれ）しく思っています。5 月 22 日は、イギリスの作家コナン・ドイル生誕の日です。「名探偵シャーロック・ホームズ」シリーズの作家で有名な人です。天才的な観察眼と推理力で、怪奇事件を解決する名探偵ホームズ。時代を超えて読み継がれる魅力があります。ちなみに、アニメの名探偵コナンは、このコナン・ドイルからつけられました。[トリック 色あせない!!] ということで、皆さんに読んでもらいたいミステリー作品を紹介します。天才的な推理力で難事件を次々と解決する名探偵、巧みな変装で捜査の手をかいくぐる怪人、そして、あっと驚く大どんでん返し……。世に物語はたくさんあるけれど、手に汗握るミステリーは最も人気のあるジャンルと言って良いでしょう。珠玉の古典ミステリーを取りそろえました。図書室にありますから、ぜひ、読むことに挑戦してください。お待ちしております。



本の紹介



<p style="text-align: center;">怪人</p> <p>二十面相 江戸川乱歩 ～変装を見破れ～</p> <p>名探偵「明智小五郎」の助手、小林少年が団長を務める少年探偵団と、変装の名手「怪人二十面相」が初登場するお話です。シリーズ化され、「明智小五郎&小林少年探偵団 VS 怪人二十面相」の果てしない戦いが繰り広げられます。少年探偵シリーズは、「江戸川乱歩探偵小説」入門でもあります。</p>	<p style="text-align: center;">緋色の研究 アーサーコナン・ドイル</p> <p style="text-align: center;">～ホームズ登場～</p> <p>世界で最も有名な探偵、「シャーロック・ホームズ」、その「ホームズ」が読者の前に姿を現した記念すべき第 1 作です。元軍医の「ワトソン」は、風変わりな探偵「ホームズ」とベイカー街で共同生活を始めます。殺人事件の捜査を依頼された「ホームズ」は、天才的な推理力を発揮し、解決に導いたが……。</p>
<p style="text-align: center;">れんげ野原のまんなかで</p> <p>ススキの生い茂る斜面のど真ん中にある秋庭図書館で働く文子。図書館へ利用者と共にいくつもの事件が舞い込み、その謎を解決するために奔走することになる。生い茂っているのは、ススキなのになぜレンゲなのか？ その謎の答えも読んでいくとわかります。</p>	<p style="text-align: center;">鎌倉香房メモリーズ</p> <p>ようこそ、鎌倉香房へ！生まれつき特殊な嗅覚（きゅうかく）を持った女子高生、香乃。祖父母の営む「お香の専門店・鎌倉香房」で暮らしながら、香りにまつわる日常の謎解きに巻き込まれていくミステリー小説です。</p>

<p style="text-align: center;">八つ墓村 横溝正史 ～連続殺人再び～</p> <p>日本で最も有名な探偵、「金田一耕助」が登場する作品の一つです。シリーズの中でも特に人気があり、何度も映像化されました。落ち武者殺しの伝説がある村で、大正×年、資産家が32人も人を殺して行方不明になりました。約二十数年後、またまた村を襲った連続殺人事件は、過去の事件と関係があるのか？</p>	<p style="text-align: center;">容疑者 X の献身 東野圭吾 ～天才 2 人の知恵比べ～</p> <p>天才的な数学者ながら、高校教師として暮らす「石神」は、一人娘と暮らす隣人の「靖子」にひそかに思いを寄せていました。ある時、「靖子」がお金をせびりに来た前夫を殺害してしまい、彼女のために完全犯罪を企てます。だが、その前にかつての親友で物理学者の「湯川学」が現れます。「石神」と「湯川」、天才 2 人の知恵比べが始まりました。愛する女性を救うため、我が身をなげうって完全犯罪を成立させようとする純情が胸を打ちます。推理小説では読者は名探偵側に立つものだが、読み進めるうちに、犯人側の勝利を願ってしまいます。綿密な展開に興奮し細やかな人物設定に著者の愛を感じる小説です。「靖子」に「私を信用してください。私の論理的思考に任せてください。」と言う「石神」。読者に、頼れる男、男は顔ではないよ、と力をこめて訴えている小説です。</p>
<p style="text-align: center;">十角館の殺人 綾辻行人 ～答えは 1 行で～</p> <p>大学のミステリー研究会の 7 人が、半年前に凄惨な殺人事件の起きた孤島で、1 週間の合宿を組みます。十角形の館で一夜を過ごした後、7 人が目にしたのはさらなる殺人を予告するようなメッセージでした。島は新たな惨劇の舞台となります。犯人は 7 人の中にいるのか？最後のたった 1 行で謎が解き明かされます。</p>	
<p style="text-align: center;">MONSTER 浦沢直樹 ～怪物追う天才外科医～</p> <p>自称天才外科医「テンマ」が救った美少年「ヨハン」は、恐るべき大量殺人鬼でした。『怪物』をよみがえらせた「テンマ」は、「ヨハン」を殺害するために追います。繰り返される殺人、子供時代の人体実験、そして、「ヨハン」の双子の妹の存在……。果たして「ヨハン」とは何者なのか？張り巡らされた伏線と、謎が謎を呼ぶ展開は息つく暇がありません。一気に読み終えることのできる小説で、『怪物ヨハン』と『天才外科医テンマ』の対峙には、ドキドキ・ワクワクの連続です。</p>	<p style="text-align: center;">点と線 松本清張 ～鉄壁アリバイ～</p> <p>博多の海岸で、1 組の男女が死体で発見されました。地元警察は心中事件と判断するが、不審を抱いた警視庁の刑事「三原紀一」は、2 人の行動を徹底的に洗い直し、1 人の男にたどり着きます。だが、男にはアリバイがありました……。鉄道、飛行機、そして船。時刻表を駆使した「アリバイ崩し」の古典的名作です。犯人との攻防にハラハラ・ドキドキし、凝った設定や見事な伏線にうなりながら味わえる作品です。さて、貴方は東京駅 15 番線ホームのトリックを見破れるか？</p>

読書の効用

読書をすることにより、語彙（ごい）が増え、速く読めるようになります。物語をたくさん読むと、登場人物の気持ちをくみ取ることも慣れてきます。また、さまざまな物語の展開を経験しているので、今、読んでいる本の内容を理解するのも速くなります。そして、何よりも文字を読むことに拒否反応を示さなくなるので、少々難しい文章も力強く読んでいきます。国語力が付くことは確かだと思います。